

亀崎小学校区 ふくし井戸端会議（第1回）ダイジェスト

発行元：半田市 平成30年8月発行



日時：平成30年8月21日（火）
13時30分～15時10分

場所：亀崎ささえあいセンター
（駅前ほうす）

内容：『地域の人たちを巻き込んでの
まちづくり』

参加人数：16人



現在、亀崎中学校区では「住んでよかったあたたかいまち」を目指し、すべての人が住み慣れた地域で互いに「ささえあう」ことで、安心して暮らし続けるためにはどうしたらよいか、具体的な行動計画を作成するため、生活支援コーディネーターを中心に、さまざまな立場の方々と話し合いを進めています。しかし、地域のみなさんの生活に近い計画にするためには多くの方の意見が必要です。

そのため、今回の亀崎小学校区井戸端会議では、亀崎地域ですでにささえあい活動をされている方や、高齢になっても元気に活躍されている方に集まっていただき、今後、まちづくりを進めていくうえでたくさんの意見を聞く方法やささえあうまちづくりの大切さを伝える方法を一緒に考えました。

多くの方の意見を把握する方法

◇アンケート調査を実施し、集計する。

対象 地域団体、地域住民等

方法

- ・団体へ直接依頼、個別訪問、回覧板、ふくし事業所へ依頼
- ・年代等別に内容の違うアンケートを作成。
※アンケートの内容を分けると統計が難しいという意見もありました。

◇アンケートだけでなく、顔見知りの人から普段の言葉で本音を聞く（聞き取り調査）。

広く知ってもらうには？

ささえあうまちづくりの大切さや地域の行動計画を多くの方に知ってもらい、地域住民のみなさんと実現するためにどう行動していくとよいか話し合いました。

◇講演会や講座を行い、その中で『支え合い』の必要性や地域行動計画を伝えていく。

◇多様な年代へ周知するため、ターゲットを絞った講座を開催し、PRする。

《講座等の提案》

- ・亀崎にある多くの居場所とコラボして実施。
- ・専門職等による講座（認知症等）。
- ・家庭菜園の仕方講座。
- ・ふるしきの活用法。
- ・幼稚園、小学校入学のための手提げバック等を一緒に作成する講座。

<お問い合わせ先>

半田市社会福祉協議会

☎0569-23-7361

半田市地域福祉課

☎0569-84-0641



《その他の意見》

近年、独居高齢者が終活をするために身の回りをきれいにする事が多くなっている（K00への依頼が多い）。その際に不要になったものの中には、歴史あるものや再利用できるものがあり、それをつなぐ仕組みをつくりたい！